

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成25年4月19日)

- スクールサポーターの活動状況（平成24年度中）について ..... 1  
(生活安全部少年課)
- シルバー・セイフティ・インストラクターの活動状況  
(平成24年度中) について ..... 2  
(交通部交通企画課)

警 察 本 部

## スクールサポーターの活動状況（平成24年度中）について

平成25年4月19日  
警察本部  
（生活安全部少年課）

### 1 スクールサポーターの体制

平成18年4月に3人体制（鳥取・倉吉・米子警察署に配置）で発足し、平成20年度5人、平成24年度7人、平成25年度9人体制に増員され運用している。

### 2 活動状況

#### ○ 地域安全情報の把握と提供による情報交換

学校周辺における不審者情報等を把握し、情報交換を行った。

#### ○ 学校等における児童等の安全確保対策の支援

学校、保護者会等と連携した通学路の合同パトロール等、警戒活動を行った。

#### ○ 少年の非行防止及び立ち直り支援

学校の訪問活動による教職員への指導・助言や連携した街頭補導活動等を行った。

#### ○ 非行・犯罪被害防止教育の支援

学校における教職員への指導助言や非行防止教室、不審者対応訓練を連携して行った。

#### ○ 学校におけるいじめ問題への対応

##### ・ 学校からの相談受理と指導助言

学校訪問時にいじめ事案の相談を受理し、情報の提供を受けるとともに、他県で発生したいじめ事案の対応事例等を還元し、教職員によるいじめの発見・対応要領、児童生徒への指導要領等を助言指導した。

##### ・ 学校と少年サポートセンターの橋渡し

学校がフォローアップに苦慮しているいじめ事案の加害・被害児童等の支援に際し、学校から相談を受け、指導助言を行うとともに、少年サポートセンターが行う立ち直り支援、被害児童のケアの橋渡しを行った。

##### ・ 保護者と連携した活動

保護者、学校への指導助言により、保護者と連携した通学路の見守り、警戒活動等の実施による児童生徒の安全確保を図った。



【非行防止教室開催状況】



【不審者対応訓練状況】

	学校訪問	街頭補導	非・薬物教室等	校外パトロール等	会議出席	相談活動
平成24年度	3,840回	1,838回	210回	1,558回	76回	1,420回

### 3 活動に対する反響

- (1) 小学生の保護者から、「同級生からいじめにあっている。」との相談を受け、学校に対し、加害児童に対する指導を要請するとともに、学校の指導方針を保護者に説明するなどした結果、いじめ事案がなくなり、保護者から感謝された。
- (2) 小学校校長から、DV被害の児童に関する相談を受け、休憩時間帯等における校内外の見回り警戒活動を実施した結果、素早い対応と措置に対し感謝された。
- (3) 中学校における校内暴力、器物損壊事案を学校から相談され、問題生徒への対応要領の指導・助言、当該生徒への直接指導及び教員と連携した校内警戒活動を継続的に実施し、問題が解消され感謝された。

# シルバー・セイフティ・インストラクターの活動状況（平成24年度中）について

平成25年4月19日  
警 察 本 部  
(交通部交通企画課)

## 1 主な活動内容

- (1) 各地の公民館等へ出向き、高齢者が被害・加害者となった交通事故事例を挙げ、高齢者の交通事故防止に特化した交通安全講習を実施した。
- (2) 高齢者宅を訪問して、短時間交通安全講習と靴、杖等に反射材を直接貼付する活動を実施した。
- (3) 各期の交通安全運動等における広報啓発活動を実施した。

## 2 配置警察署等

配置警察署	配置人員	活動範囲
鳥取警察署	1人	東部地区（鳥取、郡家及び智頭警察署管内）
倉吉警察署	1人	中部地区（浜村、倉吉及び八橋警察署管内）
米子警察署	1人	西部地区（米子、境港及び黒坂警察署管内）

※ シルバー・セイフティ・インストラクター以外に高齢者交通安全指導補助員を3人任用（平成24年度中は約6か月間）

## 3 活動状況

### (1) 高齢者交通安全教育活動

区分	回数	人員
東部地区	72回	3,076人
中部地区	67回	2,920人
西部地区	97回	2,650人
合計	236回	8,646人

【高齢者講習活動状況】



### (2) 高齢者宅訪問活動

区分	被訪問者数
東部地区	2,632人
中部地区	388人
西部地区	3,820人
合計	6,840人

【高齢者訪問状況】



## 4 活動に対する反響

- 身近な場所で発生した交通事故を例に挙げた講習をしてもらい分かりやすかった。
- 夜に反射材を貼ってもらった靴で散歩していたら、近所の人に「靴がよく光っている。」と言われ、反射材の有効性を理解できた。
- 少人数でも交通安全講習に来てもらい有り難い。

【交通安全運動における広報啓発状況】

